

新火葬場の火葬炉数について

◆新火葬場の火葬炉数について

●新火葬場整備基本方針検討時の算出データ引用 (2)

●現在の火葬場利用状況を踏まえた火葬炉数算定 (3)

(算定方法)

- 1 新火葬場の火葬炉数について、現在の年間火葬件数及びピーク時最大火葬件数を基に算定する。
- 2 ピーク時1日当り、1基の最大火葬件数を算定する。
- 3 胞衣炉及び火葬炉の修理、補修等に伴う休止時の予備炉1基を確保する。

●引用データ (4) ~ (6)

●火葬場使用タイムテーブル (7)

●火葬炉数の算定基礎の設定

(A) 年間火葬件数(ピーク時)	1,274	平成47年死亡者数 1,147件 (P4より)+市外需要127
(B) 年間稼働日数	364	1月1日を除く364日
(C) 日平均火葬件数	3.50	1,274件(B)÷364(C)
(D) 火葬集中係数	1.83	4件(想定日最多件数、最多5%カット) 2.18件(調査時点の過去10年間の日平均火葬件数)
(E) 1日当り最大火葬件数	6.4	(C)×(D)

●火葬炉数の算定

ピーク時、1日当り最大火葬件数の算定	火葬炉数の算定
○ 6.4件	-----> $6.4 \div 2 \text{件(E)} = 3.2 \quad \cong 4 \text{基} \quad (\text{ア})$
○ 運用に係る予備炉 1基以上	-----> $\cong \text{予備炉 1基(胞衣炉含む)} \quad (\text{イ})$

◆ 必要とする火葬炉数

$$\text{火葬炉数 4基(ア) + 予備炉 1基(イ) = 5基}$$

※予備炉の算定

火葬炉は故障してから修理、補修が完了するまで、又は保守点検及びそれに伴う修理、補修の間中は運転を休止しなければならないので、予備炉1基以上を加算する必要が求められているところであるが、予備炉を設置するのか、予備炉を設置するスペースを確保するに留めるのかは、施設の建築設計時に施設規模、整備コスト面を総合的に検証した上で判断する。

●火葬炉数の算定基礎の設定

(A) 最大火葬件数/1日(現在)	5	(P5より)
(B) 年間火葬件数(ピーク時)	1,147	平成47年死亡者数 1,147件 (P4より)
(C) 年間火葬件数(現在)	809	平成24~28年火葬件数の平均値 (P6より)
(D) 火葬件数増加率	1.42	1,147件(B)÷809件(C)=1.42 (現在 → ピーク時)
(E) 1基/1日当り最大火葬件数	2.0	現在 及び ピーク時

●火葬炉数の算定

ピーク時、1日当り最大火葬件数の算定	火葬炉数の算定
○ 最大5件/1基(A)×1.42倍(D)=7.1件 (5件×1.42=7.1件)	-----> 7.1÷2件(E)=3.55 ≒ 4基 (ア)
○ 運用に係る予備炉 1基以上	-----> ≒ 予備炉 1基(胞衣炉含む) (イ)

◆ 必要とする火葬炉数

$$\text{火葬炉数 4基(ア) + 予備炉 1基(イ) = 5基}$$

※予備炉の算定

火葬炉は故障してから修理、補修が完了するまで、又は保守点検及びそれに伴う修理、補修の間中は運転を休止しなければならないので、予備炉1基以上を加算する必要が求められているところであるが、予備炉を設置するのか、予備炉を設置するスペースを確保するに留めるのかは、施設の建築設計時に施設規模、整備コスト面を総合的に検証した上で判断する。

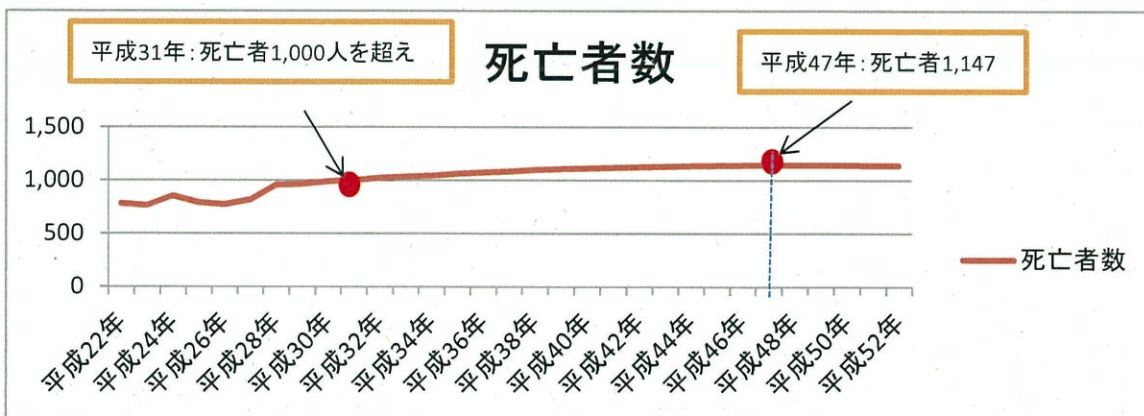
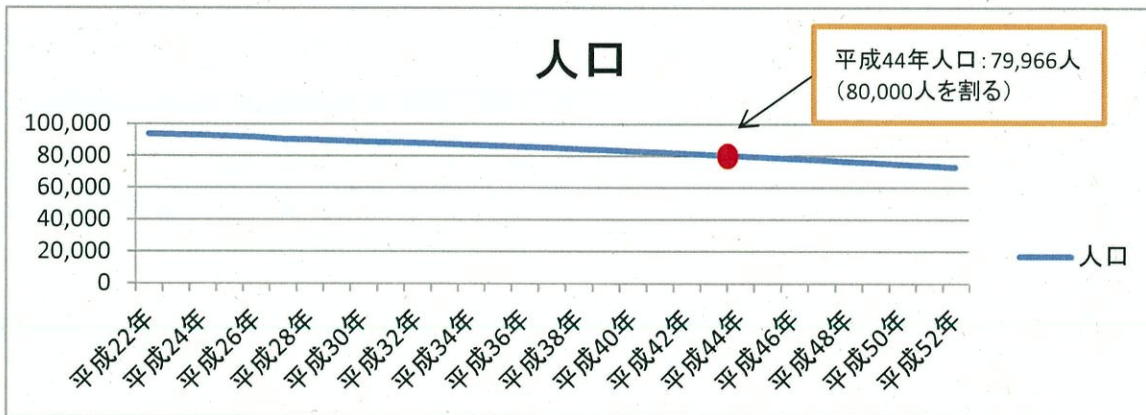
日本の人口

年		人口	死亡者数	死亡率
平成22年	(2010年)	128,057,000	1,197,000	0.93%
平成23年	(2011年)	127,753,000	1,264,000	0.99%
平成24年	(2012年)	127,498,000	1,232,000	0.97%
平成25年	(2013年)	127,247,000	1,258,000	0.99%
平成26年	(2014年)	126,949,000	1,285,000	1.01%
平成27年	(2015年)	126,597,000	1,311,000	1.04%
平成28年	(2016年)	126,193,000	1,337,000	1.06%
平成29年	(2017年)	125,739,000	1,363,000	1.08%
平成30年	(2018年)	125,236,000	1,388,000	1.11%
平成31年	(2019年)	124,689,000	1,412,000	1.13%
平成32年	(2020年)	124,100,000	1,435,000	1.16%
平成33年	(2021年)	123,474,000	1,458,000	1.18%
平成34年	(2022年)	122,813,000	1,479,000	1.20%
平成35年	(2023年)	122,122,000	1,499,000	1.23%
平成36年	(2024年)	121,403,000	1,519,000	1.25%
平成37年	(2025年)	120,659,000	1,537,000	1.27%
平成38年	(2026年)	119,891,000	1,554,000	1.30%
平成39年	(2027年)	119,102,000	1,569,000	1.32%
平成40年	(2028年)	118,293,000	1,584,000	1.34%
平成41年	(2029年)	117,465,000	1,598,000	1.36%
平成42年	(2030年)	116,618,000	1,610,000	1.38%
平成43年	(2031年)	115,752,000	1,622,000	1.40%
平成44年	(2032年)	114,870,000	1,632,000	1.42%
平成45年	(2033年)	113,970,000	1,641,000	1.44%
平成46年	(2034年)	113,054,000	1,649,000	1.46%
平成47年	(2035年)	112,124,000	1,656,000	1.48%
平成48年	(2036年)	111,179,000	1,661,000	1.49%
平成49年	(2037年)	110,220,000	1,665,000	1.51%
平成50年	(2038年)	109,250,000	1,668,000	1.53%
平成51年	(2039年)	108,268,000	1,669,000	1.54%
平成52年	(2040年)	107,276,000	1,669,000	1.56%

(亀岡市人口)

年	人口	死亡者数	死亡率
平成22年	93,790	783	0.83%
平成23年	93,393	764	0.82%
平成24年	93,140	855	0.92%
平成25年	92,472	791	0.86%
平成26年	91,910	774	0.84%
平成27年	90,694	817	0.90%
平成28年	90,315	957	1.06%
平成29年	89,577	967	1.08%
平成30年	89,123	989	1.11%
平成31年	88,668	1,002	1.13%
平成32年	88,214	1,023	1.16%
平成33年	87,611	1,034	1.18%
平成34年	87,008	1,044	1.20%
平成35年	86,406	1,063	1.23%
平成36年	85,803	1,073	1.25%
平成37年	85,200	1,082	1.27%
平成38年	84,481	1,098	1.30%
平成39年	83,762	1,106	1.32%
平成40年	83,042	1,113	1.34%
平成41年	82,323	1,120	1.36%
平成42年	81,604	1,126	1.38%
平成43年	80,785	1,131	1.40%
平成44年	79,966	1,136	1.42%
平成45年	79,146	1,140	1.44%
平成46年	78,327	1,144	1.46%
平成47年	77,508	1,147	1.48%
平成48年	76,618	1,142	1.49%
平成49年	75,727	1,143	1.51%
平成50年	74,837	1,145	1.53%
平成51年	73,946	1,139	1.54%
平成52年	73,056	1,140	1.56%

※亀岡市人口、国立社会保障人口問題研究所データ参照



平成27年度火葬件数

(単位:日)

月	火葬件数							計
	0	1	2	3	4	5	6	
4月	5	9	8	2	5	1	0	30
5月	4	7	7	5	6	2	0	31
6月	5	8	7	4	4	2	0	30
7月	8	5	7	5	3	3	0	31
8月	5	5	11	6	4	0	0	31
9月	5	8	7	5	3	2	0	30
10月	2	5	12	4	7	1	0	31
11月	5	6	4	7	5	2	1	30
12月	5	5	10	6	4	1	0	31
1月	5	7	7	9	2	1	0	31
2月	3	5	5	7	5	4	0	29
3月	4	5	6	5	8	3	0	31
計	56	75	91	65	56	22	1	366

平成28年度火葬件数

(単位:日)

月	火葬件数							計
	0	1	2	3	4	5	6	
4月	6	6	4	6	5	3	0	30
5月	9	8	8	0	3	2	1	31
6月	4	5	8	7	5	1	0	30
7月	6	11	7	5	2	0	0	31
8月	9	6	7	5	2	2	0	31
9月	4	7	4	10	5	0	0	30
10月	3	9	9	7	1	2	0	31
11月	6	6	6	7	4	1	0	30
12月	6	6	3	5	6	5	0	31
1月	3	7	5	5	5	6	0	31
2月	3	5	10	5	2	3	0	28
3月	3	4	7	7	7	3	0	31
計	62	80	78	69	47	28	1	365

● 実火葬日数 H27 366-56=310日
 H28 365-62=303日 (平均:306.5日)

● 火葬集中日 1日あたり、5件を最大火葬件数する。

現在の火葬件数

年 度	市内死亡者数 (A)	火葬件数(件)			備 考
		市民 (B)	市民以外 (C)	合計 (B)+(C)	
平成24年度	855	766	54	820	
平成25年度	791	747	56	803	
平成26年度	774	704	54	758	
平成27年度	817	769	56	825	
平成28年度	—	763	75	838	
合計	3,237	3,749	295	4,044	
		5ヶ年、平均火葬件数		809	4,044件÷5年≒809件

◆火葬タイムテーブル(案)

時刻	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	告別室 収骨室
1号炉		①			⑥				I
2号炉			③			⑧			
3号炉		②			⑦				II
4号炉			④			⑨			
5号炉								⑩	III
		(死産児・胞衣)							

◆凡例

1	告別
2	火葬
3	冷却
4	収骨

(計)										
告別室								1		10
収骨室									2	10